

令和7年度 第1回神経研究所所内セミナー

疾病研究第三部

演者

宮本 健太郎 先生

国立研究開発法人理化学研究所
脳神経科学研究センター
思考・実行機能研究チーム
チームディレクター



日時

2025年7月16日 (水) 13:30~15:00 (質疑応答含む)

会場

研究棟3号館1階 セミナールーム

参加費

無料

参加方法

直接会場へお越し下さい

自己と他者の視点に基づく意思決定の霊長類神経基盤の解明

本講演では、マカクザルが自身の能力・成績の予測(自信)と環境の不確実性の比較とマッチングに基づいて意思決定を行うために不可欠な神経回路を、行動課題と機能的MRIによる脳機能マッピング、経頭蓋超音波刺激法による脳活動への介入を組み合わせて明らかにした、私たちの最新の研究成果を中心に紹介する。

私たちが同定した前頭葉神経回路のヒト相同領域は、自身のメタ認知を他者に投影することで、他者の視点に立って他者の行動を正しく推定するのに貢献していた。また、同じくヒトにおいて、課題が難しく、正しいメタ認知判断を行うのが困難な場合において、他者の視点が自己の意思決定に影響を及ぼすことを行動学的に発見し、その神経基盤として、前帯状皮質の寄与を同定した。

これら、ヒトを対象とした研究の最新成果についても紹介する。



国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 疾病研究第三部 森下 博文



共催: AMED 脳神経科学統合プログラム

お問い合わせ 疾病研究第三部 山本・西村 (内線 5132)